

迦葉山三世天山見亮大和尚開創 五百年の古寺 利根沼田横道三十三観音霊場 十八番札所

かんのん

Kannon-ji Temple

石尊山 観音寺

〒378-0074 群馬県沼田市下発知町332
T E L . 0 2 7 8 - 2 3 - 9 4 1 0
E-mail : koken@kan-nonji.com
U R L : <http://www.kan-nonji.com>

— 第 17 号 —

2015年1月1日 発行

月に

いちばん近い寺



ごあいさつ

月日が流れるのは早いもので私も今年で六十歳、還暦を迎えます。還暦とは暦が一巡して振り出しに戻るという意味があり、一から始めるという気持ちで出発したいと思います。

そこで、観音寺の住職として五年目になりますが、まず、お寺がやるべき事は何かということ、三つの柱を考えました。

一つ目は「心のよりどころ」となるお寺です。大般若お盆供養などの法要や節分、春の花まつりや秋の観月音など様々なイベントを開催して、檀信徒の皆様はもちろん、より多くの人が集い、心の交流が出来る場にしていきたくと考えています。

二つ目は「永代供養」です。身体は朽ちても魂は永遠です。お墓参りする人がいなくてもご遺骨を

住職 五十木 晃 健 いかるぎ こうけん

お寺が預かり責任を持つて管理、供養することはとても重要な使命です。また、石尊山山麓に自然葬墓地「樹木葬」ご用意、ご相談ください。

三つ目の柱は「山寺修行体験」、主に中学生が対象です。本来なら修行というのは厳しいものですが、坐禅をすることで静かに自分自身を見つめなおすことができ、普段の生活では得られない何かを感じとってもらえたらという思いがあります。多くの中学生とミヤンマー、台湾の学生が訪れました。その出会いを通して感じたのは言葉が通じなくても心は通じるということです。

これからも今まで以上に感謝と報恩の気持ちで「心がホッとするお寺を目指して奉仕させて頂きますので、お気軽にお立ち寄り下さい。



耕不盡（たがやせどもつきず） 精進に精進を重ね業の奥にある心や精神深さは尽きないものがある。普段の努力を生涯続けなさい。との意味です。命尽きるまで勉強！

新年会及び年頭祈禱会を行いました

新年の日差しが清々しさをとどけてくれるような良い天氣の一月十二日(日)に、檀信徒の皆様三十五名と新年会及び年頭祈禱会を開きました。

当日は会計の松井敦夫様より会計報告も行われました。

年の初めの年頭祈禱では一年間、無病息災、家内安全など檀信徒や地域の皆様が良き一年でありますようにと願いご祈禱させて頂きました。

今にして思えば一年間何とかやって来れたのも皆様のご協力あつてのものと改めて感謝するところであります。

毎年お年始に来ていただいております

元日に地域の皆様が寒さ厳しき中にもかかわらず、お年始にお寺に訪れて頂いております。大変ありがたい事です。今まで地域の皆様に大切にされて来た事を実感し、年の初めに新たな気持ちで住職としての喜びを感じる時です。



お会いする日を
楽しみにしています。

新年の年頭周り

一月五日(日)に檀信徒の皆様をはじめ地域の皆様に新年のご挨拶をさせて頂きたく、年頭周りをさせて頂きました。



托鉢

十一月三十日(日)に皆様のお宅に伺い「托鉢」をさせて頂きました。毎年修行の一環として行っておりますが、托鉢をする事により、モノの大切さ、ありがたさを体感し、分かち合う喜びを共有する事が出来ました。





大般若 祈祷会・ 施食会

八月十六日(土)に五穀豊穡

や国家安寧や平和を祈念し、
檀信徒の方々をはじめ人々の
開運招福などのため、大般若
祈祷会と施食会を行いました。

盛夏の日差し厳しき中、ま
た、お盆のお忙しいところ、多
くの皆様にご参加いただきま
した。おかげさまで無事祈祷
を終えることができました。あ
りがとうございました。

特に大般若祈祷会では、パ
ラパラと経典をめくり、その間
に陀羅尼を大きな声で何度も
唱える「転読」は迫力が有り、
見応えが有ります。多くの皆
様に参加していただきたいご
祈祷と考えております。

また、法要後はBarを舞
台としたマジックショーも行い
ました。祈祷会とは打って変
わった和やかな催しに、本堂は
笑いに包まれ、参加者に優しさ
を届けられたかと感じており
ます。

※大般若祈祷会だいはんにやきとうえ

唐の三蔵法師がインドから持
ち帰った「大般若波羅蜜多經」六
百巻を転読、祈祷する法要です。
日本では、千三百年以上の伝統
があり家内安全・厄除開運・無病
息災等、諸祈願を致します。

※施食会せじきえ

仏教の世界には六道といわれ
る六つの世界があります。
この六道の一つである餓鬼道
(がきどう)に堕ちて苦しんでい
る無縁仏様を供養する法要が施
食会です。

右・左上写真／大般若祈祷会風景
左中写真／施食棚
左下写真／祈祷後の風景



マジックショー

下発知町の夏祭り

七月二十日、下発知町の子
供神輿が観音寺に登ってきた。
子供たちの楽しげな声が
境内に響きわたりました。



子供神輿

芝崎梨乃さん全国大会三位入賞

総代のお孫さんである芝崎
梨乃さんが「第二十七回きの
こ料理コンクール全国大会」で
三位に入賞しました。おめで
とうございます。



石尊山 観音寺

ご協力頂いた皆さんと



お茶会風景



法要後の風景



花まつり法要

お釈迦様の誕生を祝う「花まつり」が、四月八日の月遅れの五月八日（木）に、若葉芽吹く日差しがまぶしいなか、華やかに行われました。

当日は檀信徒の皆様をはじめ、地域の方々など多くの参加者で賑わい、境内では「ケーナサークル鳥と風」様によるコンサートや「男の料理教室有志」によるカレーの振る舞い。本堂では「茂野宗友社中」様のご協力によりお茶会なども行われ、参加者達の笑顔で包まれました。

「花まつり法要」を主な法要とし、同日、戸神山（石尊山）の登山者が安全に楽しめるよう「山岳安全献茶祈願祭」も執り行われ、本年一年安全に登山を楽しめるよう祈願いたしました。また、都丸宏一様の描かれた



ケーナコンサート（上毛新聞に記事が掲載）

た日本画の奉納や、大堀龍明様の「地蔵絵展」も行われ来山者の目を楽しませていました。

花まつり開催に当たり檀信徒の皆様や戸神山登山愛好者の方々、(株)幸伸様、セレモニーホール優花様には多くのご協力を頂き、ありがとうございます。

様々な縁により皆様に支えられながら「観音寺」は成り立っております。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。



石尊山の頂で 月を観る

観音

かんげつ

月

ね



下山後の茶話会



戸神山(石尊山)山頂からの夜景



登山風景

「観月音(かんげつね)」に参加して頂いた檀信徒の皆様をはじめ、登山ガイドを務めて頂いた戸神山登山愛好者の皆様のご協力があつて、初めての会を行うことが出来ました。これも日頃観音寺を愛して頂いている方々の心の賜物と思っております。この場をお

昨年初めての試みとして、九月七日(日)に戸神山(石尊山)山頂で中秋の名月にちなみお月見会を始めました。
遮るもの無い山頂でのお月見は月の魅力を感じられる貴重な体験です。しかしながら当日はあいにくの天気で、お月見はかないませんでした。が、戸神山(石尊山)山頂からの沼田の夜景は素晴らしく、参加していただいた方々から「登って良かった」と嬉しいお言葉を頂きました。



ナチュラリズムコンサート

借りしてお礼申し上げます。ありがとうございます。
また、本堂では「茂野宗友社中」様のご協力により「茶話会」を開き、下山後の方々の疲れを癒して頂きました。その後ナチュラリズム様のコンサートが開かれ、素晴らしい音楽でイベントを盛り上げて頂きました。コンサートも終わる頃にはお月様も現れて、初秋の境内を照らしてくれました。

山寺修行体験

観音寺では「山寺修行体験」として、主に中学生を対象に体験学習の生徒さんを積極的に受け入れています。

感受性の豊かなこの年代の子供たちに、「坐禅」や「写経」、本堂内の清掃「作務」や「戸神山（石尊山）登山」「農業体験」を通じ、何か一つでも大切だと

思えるものをつかみ取ってもらえればという思いでおります。

また、海外からの生徒さんも受け入れました。当初は言葉や習慣の壁があるのでは：と非常に心配しましたが、いざ受け入れてみると、心配は杞憂に終わり、皆さんと笑顔で親交をはかれ、敬う心や自己

を律する事は、万国共通なのだと思ふのところが勉強になったものでした。

今後も「山寺修行体験」を通じて、皆さんと交流を深められればと思います。また、社会人を対象にした体験もお受けしておりますのでお声がけ下さい。最後にお手伝いをいただいた方々に感謝申し上げます。



■東京都江戸川区立小松川第一中学校
7月30日(水)～31日(木)



■兵庫県高砂市松陽中学校
6月3日(火)～4日(水)



■台湾屏東県立大同高級中学校
9月29日(月)～30日(火)



■東京都江戸川区立小岩第二中学校
7月22日(火)～24日(木)



■ミャンマーヤンゴン大学
10月10日(金)～12日(日)



■東京都江戸川区立南葛西第二中学校
7月27日(日)～28日(月)

写経体験



坐禅体験

ブログで紹介して いただきました

日頃何かとお世話になっている山田典一様と牧野亀吉様のブログに「山寺体験」での戸神山（石尊山）登山の様子を掲載して頂きました。また、愛好者の方に戸神山（石尊山）登山体験のサポートをして頂きました。

●山田の山歩きブログ

<http://blog.goo.ne.jp/yamadanyamaaruki>

●まきまきの写真集

<http://blog.goo.ne.jp/b1188>

法話と坐禅体験

十一月九日(日)の午前中に大泉町の方々約四十名を迎え法話と坐禅体験を行いました。あいにくの天気でしたが、皆様体験を楽しまれたようです。



東京新聞に記事が掲載



山道の彫刻を見て



山頂坐禅体験

書き初め大会を行いました

～池田小学校六年生・薄根小学校三・四年生～

毎年指導を行っている「書き初め大会」を市内小学校で開催いたしました。

児童たちは特大サイズの筆に悪戦苦闘しながら、大きな書き初めを行いました。「伝統を守る」の言葉通り、地域や日本の伝統文化を大切にする大人に成長して欲しいと思います。

また、書き初め大会に協力して頂いた伊勢崎桑樹会に感謝いたします。



■池田小学校／一月九日(木)
六年生二十名を対象に体育館で大きな書き初めを行いました。当日の様子は上毛新聞に掲載されました。



■薄根小学校／一月十七日(金)
三年生を対象に書き初め指導を行いました。子供たちそれぞれが良い思い出になったと思います。



■薄根小学校／一月二十日(金)
四年生を対象に書き初め指導を行いました。熱心に書く姿は頼もしくもあり、微笑ましくもありでした。

かんのん座を始めました

～沼田東小学校三・六年生・薄根小学校全学年～

講話を子供たちに解りやすく伝える為、堀口秀樹様(成孝院住職)と共に「かんのん座」を立ち上げ、市内の小学校で寸劇を始めました。

第一回の沼田東小学校では早朝の冷え込みの厳しい中、児童たちは真剣に寸劇を観てくれました。それぞれの児童が多くの事を学んだようです。

私たちも改めて子供たちから学んだ事が多い一日でした。



■沼田東小学校／一月十八日(火)
五・六年生百二十名を対象に「殿様と休さん」を題材に寸劇を行いました。



■薄根小学校／三月十日(月)
全学年四百二十名を対象に二休禅師の法度(規則)和合の精神を題材に寸劇を行いました。



■沼田東小学校／十月三十日(火)
前回の五・六年生から三・四年生百名を対象に寸劇を行いました。

講演会活動

ご縁が有り県内各地で講話をさせて頂きました。一休禅師が残したとされる遺偈(遺言)を紹介し「和合」について、また達磨大師について講話いたしました。皆さん耳を傾けて頂きありがとうございました。



■邑楽郡ボランティア連絡協議会／3月5日(水)
150名と参加人数の多い中、講話をさせて頂きました。



■大泉キャンダルナイト／6月21日(土)
コミュニティルーム・ロンドで行われたキャンダルナイトで講話をさせて頂きました。(上毛新聞、東京新聞掲載)



■薄根小学校／9月29日(月)
鈴木 諭先生(利根中央病院医師)と朝礼講話を行い「命の大切さ」を教えて頂きました。

フィリピンマニラ ボランティア活動

毎年行っている海外ボランティア活動に行ってきました。現地ではフィリピン教育支援団体「ALAY KAPPWA」の皆さんと現地視察。国歌斉唱で始まり、現地のダンスで大歓迎には感激いたしました。宗教を超え「和顔愛語」を教えて頂いたのは私でした。



新年度役員のご紹介

総代長 阿部 三郎(下発知)
 総代 芝崎 滋(下発知)
 総代 金子 勇(戸 神)
 顧問 松井友八郎(下発知)
 世話人 阿部 春雄(下発知)
 関 正敏(下発知)
 木檜 一郎(戸 神)
 三次 昭一(戸 神)
 会計 松井 敦夫(下発知)
 書記 角田二郎(下発知)

平成二十六年「寄付・ご奉仕お礼

中学農業体験 阿部 三郎殿
 境内地測量 金子民之介殿
 仏画・写経掛け軸 阿部 とく殿
 椿 松 その他 戸丸あい子殿
 お盆お彼岸献花 嶋田 文夫殿
 お盆お手伝い 阿部 まつ殿
 献花沢山 松井 桂子殿
 角田 和子殿
 富山 とく殿
 障子地藏絵 大堀 龍明殿
 手彫地藏百八体他 山本 勝貞殿



かんのんちゃん
(山本勝貞殿作)

般若心経聯 吉田ゆかり殿
 手作り竹細工花器 池田 安次殿

花まつり・観月音お茶席支援協力
 茂野宗友社中 下発知町
 戸神山(石尊山)愛好者の皆さん
 セレモニールホール優花殿
 花まつり手伝い (株) 幸 伸殿
 手作りカレー 男の料理教室有志
 修行体験手伝い

野村 留美殿ご家族様
 加藤 喜久殿、青木 睦佳殿
 ほか戸神山(石尊山)愛好者の皆さん
 文字曼茶羅

藤重 容子殿(前橋)
 各種演奏

「ケーナサークル鳥と風」の皆さん(前橋)
 「手づくりオカリナの会」の皆さん(高崎)
 E.T SIGNAL (高崎)

ナチュラリズムの皆さん
 マジックショー

粕川康弘とその仲間たち
 (太田)

行事境内写真撮影

小林 繁雄殿 増田 幹男殿
 順不同

お借り致しました

駐車場拡張土地 角田二郎殿
 道路拡張土地 佐藤 富二殿
 案内板・のぼり旗設置場所
 松井 栄一殿 阿部 春雄殿
 松井 隆殿 松井 和幸殿
 松井 康治殿 太田 延夫殿
 沼北自動車殿 関上 和寿殿
 下発知町

その他、地域・檀信徒の皆様にはご協力頂きありがとうございます。
 紙上より厚く御礼申し上げます。

観音寺年間予定

一月 一日 年頭祈禱
 一月 四日 年頭廻礼
 一月十二日 新年会
 二月 三日 豆まき
 五月 八日 花まつり
 八月 上旬 境内清掃
 八月十六日 お盆施食会
 九月 下旬 観月音
 十一月下旬 托鉢

アートな寺院

観音寺では様々なアーティスト活動を応援しております。

■藤重容子氏個展



十月四日(土)～十月十三日(月)まで藤重容子さんの「文字曼茶羅展」を開催いたしました。本堂内に大小様々な「文字曼茶羅」を展示しました。

また、イベントを十月十二日(土)に「癒しフェスタ」として占いやE.T SIGNALさんやオカ



くやさしさの溢れる寺

リナ奏者の方のミニコンサートも開かれ、賑わいました。

■大堀龍明氏個展

「花まつり」に合わせて大堀龍明氏の「幸せを呼ぶ地藏絵展」が五月五日(月)～十二日(月)まで開催されました。



■歌とクリスタルボールの癒しの音浴会

十二月六日(土)の午前十一時より「歌とクリスタルボールの癒しの音浴会」を行いました。今後も県内外のアーティスト活動をされている方々を観音寺では応援いたします。コンサートを開きたい。個展を開きたい。などのご要望がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。